

特集 災害に備える



地域巡回をされる馬見原自主防災組織の皆さん



今年も雨の季節を迎えました。長雨や豪雨、台風などによる災害が発生する危険性が高まります。昨年、全世帯に配布された「山都町総合防災マップ」を活用してご家族や隣近所、職場の方と再度確認してみましょう。

(※転入された方などで防災マップがない方は役場総務課防災係までお尋ねください。)

また山都町の防災アプリの登録方法や使用方法も掲載していますので、まずはお手持ちのスマートフォンにアプリを登録し、身近で簡単に災害への備えを行いましょう。

昨年度の山都町の降雨量

月	降水量 (mm)		
	合計	日最大	時間最大
5	84.0	21.5	12.0
6	426.5	226.0	45.0
7	613.0	139.5	72.0
8	429.0	142.0	26.0
9	146.0	74.5	62.0

昨年度、山都町が出した避難準備・高齢者等避難開始情報 (2019年はレベル3の発令のみ)

- ・ 6 / 30 (雨) 午前7時 避難世帯 8 避難者数 11
- ・ 7 / 3 (雨) 午前9時30分 避難世帯 42 避難者数 57
- ・ 8 / 5 (台風) 午後4時 避難世帯 16 避難者数 22
- ・ 8 / 14 (台風) 午後3時 避難世帯 12 避難者数 14

※前日の明るいうちなど、早めの避難を心がけてください!

※平成 28 年 6 月の豪雨災害の記録 1 時間雨量最大 126.5mm

いつ・どこに避難すればいい？警戒レベルで避難のタイミングをお伝えします！

＜避難情報等＞		＜防災気象情報＞	
警戒レベル	避難行動等	避難情報等	【警戒レベル相当情報(例)】
警戒レベル 5	既に 災害が発生 している状況です。 命を守るための最善の行動 をとりましょう。	災害発生情報 ※2 ※2 災害が実際に発生していることを把握した場合に、可能な範囲で発令（市町村が発令）	警戒レベル5相当情報 氾濫発生情報 大雨特別警報 等
警戒レベル 4 全員避難	速やかに避難先へ避難 しましょう。 公的な避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内より安全な場所に避難しましょう。	避難勧告・避難指示(緊急) ※3 ※3 地域の状況に応じて緊急的又は重ねて避難を促す場合に発令（市町村が発令）	警戒レベル4相当情報 氾濫危険情報 土砂災害警戒情報 等
警戒レベル 3 高齢者等は避難	避難に時間を要する人(ご高齢の方、障害のある方、乳幼児等)とその支援者 は避難をしましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。	避難準備・高齢者等避難開始 （市町村が発令）	警戒レベル3相当情報 氾濫警戒情報 洪水警報 等
警戒レベル 2	避難に備え、ハザードマップ等により、自らの 避難行動を確認 しましょう。	洪水注意報・大雨注意報等 （気象庁が発令）	これらは、住民が自主的に避難行動をとるために参考とする情報です。
警戒レベル 1	災害への心構えを高めましょう。	早期注意情報 （気象庁が発令）	

※1 各種の情報は、警戒レベル1～5の順番で発表されるとは限りません。状況が急変することもあります。

安心・安全な避難のために・・・

警戒レベル3以上になった場合、町では次の3か所を避難所として開設します。

- ・千寿苑（千滝 232） ・清和支所（大平 385） ・蘇陽支所（今 500）

新型コロナウイルス感染症等の感染拡大防止のため、避難者数の状況により上記の避難所に加え、次の3か所を増設します。避難所の開設については、防災無線等でご確認ください。

- ・中央公民館（下市 33-1） ・清和山村基幹集落センター（大平 306-1） ・馬見原公民館（馬見原 218）

上記避難所や指定避難所だけでなく、3密や、感染リスクを避けるため、また安全に避難していたため、ご自身の環境に応じた避難先の検討をお願いします。

【在宅避難】 自宅が安全な地域にあり、食料や水などの備蓄もできている場合に推奨される避難方法

【分散避難】 親せきや友人宅などが自宅より安全な場合、推奨される避難方法

災害時の特設公衆電話を設置しました！

大規模災害における避難所開設時に、避難された住民の方々が速やかに通信手段の確保ができるように、町内の指定避難所等への特設公衆電話の設置についてNTT西日本熊本支店と協定を結びました。この協定により指定避難所14箇所に、特設公衆電話を順次整備していきます。

【特設公衆電話とは？】

- ・災害時に避難者が無料で通話できる電話で、通常時は利用できません。
- ・緊急時に避難者の皆さんが家族と連絡を取り、安否確認や避難所の状況等を確認するためにご利用いただけます。

【6月中に設置予定の指定避難所】

- (1) 中島体育館 (2) 下矢部西部改善センター
- (3) 矢部保健福祉センター千寿苑 (4) 下名連石老人憩いの家
- (5) JA かみましき旧名連川支所 (6) 役場清和支所
- (7) 清和体育館 (8) 役場蘇陽支所 (9) 馬見原公民館
- ※残りの指定避難所5箇所については今年度中に順次整備予定です。

防災マップを使って確認しよう！生活拠点（家庭や地域）の安心と危険！



防災無線の電源や音量は入っていますか？



消火器の配置場所、使用期限を確認しましょう。



火災警報器の動作確認を行いましょう。



家庭に必要な物や量を確認しましょう。

①家でみんなで確認しよう！

確認例（〇〇はどこかな？あるかな？）

- 防災無線は聞こえていますか？
- 消火器はどこに設置してありますか？
- 懐中電灯の電池とろうそくの予備はありますか？
- 火災警報器は正常に作動しますか？（本誌15ページ左下の記事を参考に確認しましょう）
- 非常持ち出し袋の中身と置き場所は？
- 家具は固定してある？ドアの前に倒れそうなものはありますか？
- 避難できない場合、家の中で一番安全な場所はどこですか？（災害別に考えてみよう）
- 家や勤務先の近くに土砂災害等の警戒区域や危険箇所はないか、防災マップで確認しよう！

②家の周囲を確認しよう！

確認例（もし〇〇したら、どうする？）

- ①で確認した警戒区域・危険箇所ってどの辺りか？
- 近くに川が流れているけど、増水・氾濫したらどうする？避難する方法はありますか？
- 我が家のブロック塀は地震が起こっても大丈夫かな？ひび割れや傾きはありますか？
- 避難所まで実際に移動してみよう！避難所までの道路は安全ですか？（用水路等の位置も確認！）
- 隣近所の方の方は避難所までの移動は大丈夫かな？
- ※近所に一人暮らしや車を持たない高齢者の方など避難等に手助けが必要な方はいませんか？

③防災マップを使って確認しよう！



防災マップで危険区域に入っていないか確認。



大雨時の川の増水はどうだったか振り返る。



周囲に危ない所はないか確認しながら歩く。



近所の方や高齢者の方と避難方法を確認。

④山地災害が起こる前触れ、危険信号ご存知ですか？

山崩れが起こる場所、危険箇所をよく注意して観察すると、危険信号と思われる変化が現れる場所が多くあります。普段から注意して見ておきましょう。

危険信号に気付いたら、下記のいずれかに連絡し、すぐに避難してください。

【連絡先】 役場農林振興課 ☎ 72-1136 県上益城地域振興局林務課 ☎ 096-282-0333

8つの危険信号に注意！

- 川がにごり、木の枝などが混ざり始めた
- 山の木が傾いたり、斜面に亀裂が走った
- 今まで枯れたことのないわき水が止まった
- 普段澄んでいる沢や井戸の水がにごってきた
- 雨が降り続けているのに川の水位が下がった
- 山の斜面から石が転がり落ちてきた
- わき水の量が急に増えた
- 地鳴りの音が聞こえてきた

防災情報だけじゃない！日常生活でも便利な山都町防災アプリできました！

山都町オリジナルの防災アプリが出来ました！山都町総合防災マップや避難所情報などの防災情報だけでなく、町からのお知らせやゴミ出し分類表やゴミ出しカレンダー、広報誌など日常生活にも便利な機能が付いています！防災に備えると共に、日常生活を便利に、暮らしやすくするためにぜひご利用ください！

①スマートフォンやタブレットでダウンロードのページに接続！



Android用 iPhone用

②【インストール】ボタンを押してダウンロード！



※QRコードが読み込めない場合は、【ライブビジョン】で検索！

③【開く】ボタンが出たら、押して、アプリを開きます。



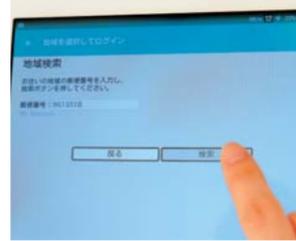
④避難情報等を正確に受け取るため、地域を選択します。



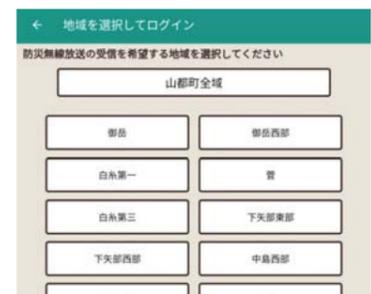
⑤郵便番号を入力して、検索！



⑥山都町が表示されたら【次へ】



⑦お住まいの自治振興区を押して、選択します。



⑧選んだ自治振興区がオレンジ色になったら【決定】



⑨登録が完了しました！待受画面からアプリを開いてみましょう



このマークが目印！

役場からの情報等が表示されます。画面下部のメニューボタンからは色んな機能に行けます！



【防災・気象】を押すと、気象情報、防災マップが簡単に確認できます！



【くらし情報】ではバスの時刻表や広報誌、ゴミ出し情報なども見ることができます！





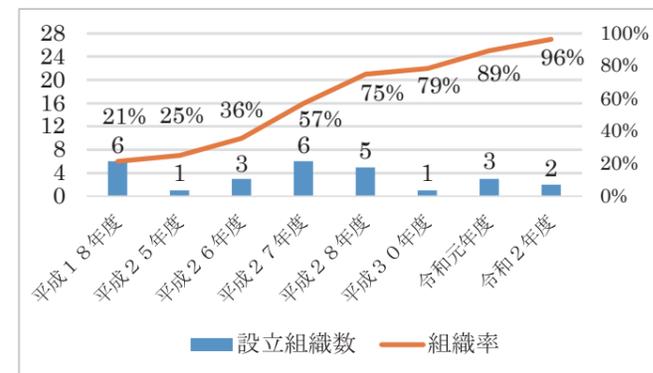
山都町の自主防災組織の現状と取り組み事例を紹介します

自主防災組織とは、行政区や自治振興区を単位として町民が自主的に当該地域の防災活動を推進する団体です。

山都町では平成18年4月以降、徐々に設立されており、自治振興区単位での組織率は、令和2年5月1日時点で、96%にあたる28自治振興区中27の自治振興区で設立されています。また、複数の行政区が一つの自治振興区にあり世帯数や範囲が大きい地区では、行政区単位の自主防災組織を自治振興区の中に作られている地域もあります。

高齢化率が高く、中山間地域で町域も広域にわたる本町において、自主防災組織は災害発生時に大切な役割を担うものとして、町の総合計画でも重点戦略の一つとしており、自主防災組織での防災訓練の実施に係る経費や防災資器材の購入に係る経費など町からの補助対象となる事業もあります。詳しくは役場総務課防災係までお尋ねください。

山都町の自主防災組織の設立組織数と組織率の推移



2019年に行われた訓練内容と実施団体数

(全24団体 ※うち行政区6団体)

- ①安否確認・情報伝達訓練 23団体
- ②避難訓練 18団体
- ③避難所運営訓練 4団体
- ④炊き出し訓練 11団体
- ⑤防災講話 3団体
- ⑥消火訓練 8団体
- ⑦人命救助(AED/心肺蘇生法) 2団体
- ⑧その他訓練 4団体



どのような手順で行ったら効率的で、お湯や時間が最小限になるかを皆さんで考えながら作業をされていました。



日常生活や避難の際、危険な所や困っていることなどを、カードを使用して「見える化」し情報共有する取り組み。

自主防災組織の取り組み事例

○意見を出しながら
自分事として考える

下矢部西部自主防災組織で平成30年2月に行われた防災訓練では、熊本危機管理防災課と山都消防署、本県危機管理防災課と山都消防署、役場からの支援を受け、振興区と自主防災組織により実施されました。避難訓練当日は実際の避難指示と同様に、防災無線にて放送後、指定避難所へ避難が行われました。その後、ゲリラ豪雨や近年の災害の傾向等について県危機管理防災課より講話を受けました。炊き出し訓練では、非常用備蓄食品を使い効率的に準備できる方法や所要時間、注意事項を確認しながら作り方を体験、試食をされました。

○不安は事前に取り除く

下矢部西部地区の北川内・瀬峰地区の老人会「延寿会」では自主防災組織での避難訓練とは別に、県の地域福祉総合支援事業を利用し「お泊り避難訓練」を実施されました。安全講話や炊き出し訓練など通常の避難訓練に加え、避難先での宿泊を経験しておくことで、避難した際の不安を和らげることや、夜を過ごす際に泊り訓練を実施されました。また「つばやき拾いカード」という悩み事や困ったことを「見える化」し情報共有を行う取り組みも行われました。集落ごとに日常生活や避難を行う際に困難な事や悩み事のカードを地図上に置いていき、どのような困り事が多いかなどを、支援者の方たちと確認を行いました。

いつもの安心を非常時にも 「少し多めに」 で無駄にならない日常備蓄！

非常時の備蓄品というと「専用のものを！」というイメージがありますが、日頃から利用している食料品や生活必需品を、日頃利用する量より【少し多めに購入】することでも備蓄ができます。日頃利用するものなら賞味期限等が過ぎてしまう心配もありませんし、非常時だからこそいつも食べ慣れているもので安心したいものです。

日常生活で消費したら、無くなる前に買い足して、備蓄を切らさないように気をつけましょう。

次のチェックリストを参考に、家族で話し合い、準備をしましょう。



(出典：熊本県防災ハンドブック)

備蓄品チェックリスト (家族が3日間から1週間程度自給自足できる量が目安です。)

- | | |
|------|--|
| 食料品 | <input type="checkbox"/> レトルト食品(ごはん・おかゆ等)、アルファ米 <input type="checkbox"/> インスタントラーメン・カップみそ汁
<input type="checkbox"/> 飲料水 |
| 生活用品 | <input type="checkbox"/> 給水用ポリタンク <input type="checkbox"/> カセットコンロ・ガスボンベ <input type="checkbox"/> ビニール袋 <input type="checkbox"/> 紙皿・紙コップ・割り箸
<input type="checkbox"/> ティッシュペーパー・ウェットティッシュ <input type="checkbox"/> ラップフィルム <input type="checkbox"/> ロープ <input type="checkbox"/> 工具セット
<input type="checkbox"/> 簡易トイレ <input type="checkbox"/> 水不要のシャンプー <input type="checkbox"/> ほうき・ちり取り <input type="checkbox"/> スニーカー(底の厚いものがよい) |

また、いざ、避難する際に必要なものをさっと持ち出せるように【非常用持出袋】を準備しておくことが大切です。日常備蓄品の他に、避難生活で使用する生活用品や救急用具、衣料品も必要になります。なお、衣料品等はビニール袋に個分けして持出袋に入れておくと雨に濡れても安心です！

非常持出品チェックリスト

- | | | | |
|----------|--|----------|---|
| 貴重
品類 | <input type="checkbox"/> 小銭 <input type="checkbox"/> 預金通帳 <input type="checkbox"/> 印鑑
<input type="checkbox"/> 健康保険証・免許証等(コピー) | 生活
用品 | <input type="checkbox"/> 厚手の手袋 <input type="checkbox"/> 毛布 <input type="checkbox"/> ライター・マッチ
<input type="checkbox"/> ナイフ <input type="checkbox"/> 携帯用トイレ <input type="checkbox"/> 歯ブラシ
<input type="checkbox"/> ウェットティッシュ <input type="checkbox"/> マスク |
| 救急
用具 | <input type="checkbox"/> お薬手帳 <input type="checkbox"/> 絆創膏 <input type="checkbox"/> 生理用品
<input type="checkbox"/> 胃腸薬・便秘薬・持病の薬 <input type="checkbox"/> 体温計 | 避難
用具 | <input type="checkbox"/> 懐中電灯(頭部装着型) <input type="checkbox"/> 携帯ラジオ
<input type="checkbox"/> 予備の乾電池 <input type="checkbox"/> ヘルメット・防災ずきん |
| 非常
食品 | <input type="checkbox"/> 乾パン <input type="checkbox"/> 缶詰 <input type="checkbox"/> 栄養補助食品
<input type="checkbox"/> 飴・チョコレート <input type="checkbox"/> 飲料水 | 衣料品 | <input type="checkbox"/> 下着・靴下 <input type="checkbox"/> 長袖・長ズボン
<input type="checkbox"/> 防寒用ジャケット・雨具 <input type="checkbox"/> 携帯用カイロ |

再チェック！備えの準備はできましたか？チェックと回答を埋めて確認しましょう！

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 防災無線の音量は出ていますか？
<input type="checkbox"/> 懐中電灯やろうそくの置き場所や予備は確認しましたか？
<input type="checkbox"/> 未開封の食品、少し多めにありますか？我が家の台所をチェックして日常備蓄！
<input type="checkbox"/> 非常持出品はありますか？さっと避難できるように非常持出袋を準備しましょう。
<input type="checkbox"/> いざ避難！避難場所は？【 | <input type="checkbox"/> ①と②のどちらで避難しますか？
【①大雨が降ってから②明るいうちに早めに避難】
<input type="checkbox"/> ご近所さんと避難する際についてお話をされましたか？【一緒に避難する／それぞれで避難する】
<input type="checkbox"/> 山都町防災アプリはダウンロードできましたか？
<input type="checkbox"/> 防災マップで危険な場所を確認しましたか？
<input type="checkbox"/> ご家族との再確認と情報共有をお願いします！ |
|---|---|